

ボランティアのすすめ

2005年もあとわずか。誰もがこの1年を何らかの形で振り返る時期になりました。皆さんにとって、今年はどうな1年でしたか。それぞれ、充実した時間の思い出や、失敗した記憶などいろいろあることでしょう。それでは、「ボランティア活動」という面からは、どうだったでしょう。

中1の皆さんは、この学校に入学して、初めてのボランティア体験をした人も多いことでしょう。上級生の中には、もうずいぶんボランティアやっていないな、という人も少なくないではありませんか。

先日、いつもこのプリントで紹介している「渋谷クリーンアッププロジェクト」に、非常にたくさんの渋谷生が参加した、という嬉しいニュースが届きました。参加した人たちは、どんなことを感じとって、帰ってきたのでしょうか。

ところで、このプロジェクトは、「SERVICE FOR PEACE」というNPO 法人による企画です。このNPOのメールマガジンには、たとえば「2006年1月/13泊14日/アメリカ・ミシシッピ、アラバマ両州の小学校/ハリケーン「カトリーナ」で被害を受けた校庭や校舎の修復/集合はアトランタ国際空港/参加費70000円」などという募集が載っていたりします。そして、国内の「ローカルプロジェクト」として2つだけ、【東京】と【関西】の「クリーンアップ・・・」が紹介されているのです。関西は、大阪の心斎橋駅から徒歩5分の「アメリカ村・三角公園」、東京はもちろん渋谷の美竹公園です。

わかりましたか。私たちが当然のように受け取っているこの情報ですが、ボランティアの初歩(?)を経験するには、この学校は実に恵まれた環境にあるということなのです。

参加のきっかけが「やりなさい」「やるといいよ」「やりたければやってみたら」「やってみようかな」などいろいろあっても、実際に体験したことが今後の自分のために何かを残してくれることには、全く変わりはないのです。やはり、まずは行動です。

来年が皆さんにとって大きな収穫のある一年になりますように。

活動体験記

活動の目的： ボランティアを知ってみる

中1男子

於： 子育てセンターさぎぬま

課題設定の理由・動機： 実際に体験してみて、ボランティアの大変さ、ボランティアがどんなものか知りたいから。

活動内容： エアコンのフィルターを外して、そうじきで吸いとった。(4回)
大量の紙(通信誌)を折った。外をそうじした。水遊びの用意で、小さいプールに水をためたり、遊具を置いたりした。

学んだこと/感想： 実際にやってみたら、すごく大変でした。子育てセンターさぎぬまには0歳から6歳までの子供がいます。そこで働いている人たちは子供たちから元気をもらったりして、毎日大変な仕事をしていると思います。ボランティアをするのは人に言われてからやるのではなく、自主的にやろうと思います。

いつもの企画の紹介です。(左の文章参照)皆さんは大阪は無理でも、東京のほうに参加してみましょ。この活動は、1~2か月に1回の割合で定期的に行われています。

高3生の多くが、「大学入試センター試験」を受けている日です。

渋谷クリーンアップ・プロジェクト

~渋谷からボランティアの文化を広げよう~

日時:平成18年1月21日(土) 午後1時~3時

集合場所:美竹公園(渋谷児童会館の隣り。学校から徒歩3分)

持ち物:ユニフォームを持っている方は持参してきて下さい。

また、会員パスポートを持っている方は活動を記録しますので持ってきて下さい。

清掃用具はこちらで準備します。

申込み:メールまたは電話で東京事務局 担当:下平まで

(E-mail:info@sfpjapan.org 電話:03-5784-6723)

(NPO法人SERVICE FOR PEACE事務局より)